

胃がんリスク検査

ピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮度から、「胃がんのなりやすさ」を調べる検査です。

対象／次のすべてに該当する方

- ・市内に住民登録がある、昭和23年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方
- ・今までに市が助成する胃がんリスク検査を受けたことがない方

※次の方は対象となりません。

- ・ピロリ菌除菌治療を受けた方
- ・食道・胃・十二指腸を治療中、経過観察中の方
- ・胃を切除した方
- ・腎不全の方
- ・胃酸の分泌を抑える薬を服用中または服用終了後2か月未満の方

検査料／1000円(生活保護受給者は無料)

検査内容／協力医療機関での血液検査

検査期間／令和6年3月31日(日)まで

申込方法／ホームページ、電話または土浦市保健センター、市民課、各支所・出張所の窓口で



申込締切／ホームページ、電話…令和6年3月14日(木) 窓口…令和6年3月29日(金)

9価HPVワクチンが定期接種となりました

令和5年4月から、子宮頸がん予防の定期接種に、9価HPVワクチン(シルガード9)が追加されました。接種する際に使用するワクチンの種類については、医師によくご相談ください。

対象／平成9年4月2日～平成24年4月1日生まれの女性

接種場所／県内協力医療機関(自己負担なし)

持ち物／母子健康手帳、予診票、健康保険証など住所が確認できるもの

※すでに子宮頸がん予防接種を3回接種している方は、9価HPVワクチンを接種する必要はありません。

※転入や紛失により予診票がない方は、窓口またはホームページから申請ができません。申請方法など、詳しくはホームページをご覧ください。



6月の献血

日時／6月25日(日)、30日(金)

10:15～11:45、13:00～16:00

場所／イオンモール土浦(花火ひろば北入口)

健康教室

神経発達症(発達障害)

土浦市医師会

川嶋 浩一郎(つちうら東口クリニック)

発達障害は神経発達症と言い、さまざまな状況から生じる脳の特性です。小中学生の15人に1人はいると言われ、増加傾向にあります。脳は乳幼児期に強いストレスを受けると変形して脳発達に支障をきたします。また、妊娠中に葉酸を摂取しすぎても、足りなくても脳発達に影響するので、葉酸は野菜から摂取するといでしょう。

神経発達症には、コミュニケーションが苦手なこだわりが強い自閉スペクトラム症(ASD)と、順序立てた行動や待つことが苦手な注意欠如多動症(ADHD)、読み・書き・計算のいずれかが極端に苦手な限局性学習症(SLD)があります。

ASDは、脳の安心感に関係するセロトニン神経系と、愛着歓喜に関係するオキシトシン神経系の構造と機能に異常があるために、脳の高次中枢である前頭前野機能に変調をきたします。そのため、比喩表現や否定的な言動の裏の意味が理解できず、ASD特有の対人関係の苦手さやこだわりや感覚過敏を生じ、防衛本能の中枢である扁桃体を十分に制御できずに、交感神経に過緊張が生じやすくなっています。不安や緊張、

ストレスを感じやすいので、家族や周囲の人たちの十分な理解と協力が必要で、小さい頃から不安を取り除き、安心感を与えることがとても大切です。幼児でも飲める、食品に近い漢方薬で、セロトニン神経やオキシトシン神経機能を高めて、不安を軽減できるものもあります。

ADHDは、報酬系のドーパミン神経と、実行系のノルアドレナリン神経の不調により引き起こされます。注意のバランスが悪くなり、1つの事に集中できずに注意散漫になったり、過集中して周囲の状況変化に対応できなくなったりしますが、症状を緩和する薬もあるので、困っている場合は医療機関にご相談ください。

SLDの神経メカニズムはよくわかっていないので、教育的配慮に重点が置かれています。

この3つの神経発達症は不調の程度がさまざまで、また重複することもあるので、個々に対応を考える必要があります。脳の特性なので、できるだけ早く理解して対応し、社会環境を整えることが大切です。また、必要に応じた薬や漢方薬を継続することで、脳の発達を促すことができます。